

宮城県大崎保健所栗原支所 感染症発生動向調査情報

(令和7年7月18日発行)

1. 定点把握対象疾患の発生動向 ※栗原管内を含む大崎管内

上段は圏域全体で一週間に診断した患者数、下段は一つの定点(医療機関)あたり一週間に診断した患者数。*は急性呼吸器感染症(ARI)に含まれる感染症。

疾 病		疫学週			
		25 週	26 週	27 週	28 週
		6月16日 ~ 6月22日	6月23日 ~ 6月29日	6月30日 ~ 7月6日	7月7日 ~ 7月13日
イス新へ急 ン感型A性 フ染コR呼 ル症ロI吸 エナ〜器 ンウ感 ザイル染 症	急性呼吸器感染症(ARI)	578 115.60	564 112.80	485 97.00	666 133.20
	インフルエンザ *	1 0.20			
	新型コロナウイルス感染症 *	2 0.40	3 0.60	5 1.00	13 2.60
小児科 定点	RSウイルス感染症 *	3 1.00			
	咽頭結膜熱 *	2 0.67	1 0.33	1 0.33	2 0.67
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 *	12 4.00	13 4.33	16 5.33	15 5.00
	感染性胃腸炎	3 1.00	4 1.33	2 0.67	3 1.00
	水痘				1 0.33
	手足口病	3 1.00	5 1.67	2 0.67	1 0.33
	伝染性紅斑	13 4.33	16 5.33	13 4.33	18 6.00
	突発性発しん			2 0.67	
	ヘルパンギーナ *			5 1.67	4 1.33
	流行性耳下腺炎				2 0.67
眼科 定点	急性出血性結膜炎				
	流行性角結膜炎				1 1.00
基幹 定点	感染性胃腸炎(ロタウイルス)				
	クラミジア肺炎(オウム病は除く)				
	細菌性髄膜炎(真菌性を含む)				
	マイコプラズマ肺炎	2 2.00	3 3.00	5 5.00	
	無菌性髄膜炎				
拡張 疾患	マイコプラズマ肺炎(小児科)	2	1	6	1
	川崎病				1
	不明発疹症				

大崎保健所管内定点数:内科定点2施設 小児科定点3施設 眼科定点1施設 基幹定点1施設

2. 集団発生状況 ※栗原管内の過去2週間における保健所対応状況

施設区分	保育所	高齢者・障害者施設	医療機関
対応状況	—	—	—
備考			



↑ 感染症情報は
こちら

↑ 感染症予防啓発物品
の貸出しはこちら

↑ 性感染症検査の
申込みはこちら

3. 栗原支所より

◎:複数対応中、○:対応施設あり、—:対応無し

【全数報告疾病】※栗原管内

- 3類:腸管出血性大腸菌感染症 女1名
- 5類:百日咳 男1名 女1名
- 百日咳の報告例は、依然高い水準で推移しているため、咳症状がある場合は、咳エチケット等の感染対策を徹底し、咳が長引く場合は医療機関へ御相談ください。

【定点把握対象疾患の発生動向】

※栗原管内を含む大崎管内

- 新型コロナウイルス感染症が増加傾向です。
- 伝染性紅斑は引き続き高い水準で継続しており、警戒が必要です。

【集団発生状況】※栗原管内

- 新たな集団発生はありません。

【感染症コラム〜咽頭結膜熱〜】

- アデノウイルスが原因の小児の急性ウイルス性感染症であり、主に夏期に流行します。
- 発熱、頭痛、食欲低下、だるさとともに、のどの痛み、結膜炎(結膜充血、眼痛、羞明、流涙、眼脂)が現れ、3〜5日間程度持続します。
- 主な感染経路は、飛沫・接触感染で、結膜や上気道から感染します。プールを介した場合には、汚染した水から結膜へ直接感染すると考えられています。
- 特異的な治療法はなく、対症療法が中心となります。
- 流行時は、うがいや流水・石鹸による手洗いをし、予防に努めましょう。一般的な消毒用エタノールの消毒効果は弱いので、次亜塩素酸ナトリウムの使用や、煮沸消毒をお勧めします。



7月28日(日本肝炎デー)を含む1週間は「肝臓週間」です

- 世界保健機関(WHO)はウイルス性肝炎のまん延防止と患者・感染者に対する差別・偏見の解消や感染予防の推進を目的として、7月28日を「World Hepatitis Day(世界肝炎デー)」と定めました。
- 肝炎の病態や知識、予防、治療に係る正しい理解が進むよう普及・啓発を行い、肝炎ウイルス検査の受検を促進しています。

大崎保健所 栗原支所 疾病対策班
☎0228-22-2117 📠0228-22-7594